

校長室の窓から 252

080608 どきどきわくわくの宿泊学習(5年)

5時間目、5年生が3階マルチで宿泊学習のしおりの読み合わせを行っていました。5年生は6月16日(火)~17日(水)の日程で砺波青少年自然の家へ宿泊学習に行きます。

かつては、ほとんどの学校が4年生で初めての宿泊学習を経験していましたが、コロナ禍以降は5年生で最初の宿泊に行きます。

学年主任の佐藤先生が前に立ち、説明をしておられました。初めての集団宿泊なので、イメージしにくいことも多々あります。理解しやすいように過去の5年生の宿泊写真を使って説明される場面があり、とても丁寧な手立てだと感心しました。

整列する場所や、プログラムの活動内容等、写真を見れば一目瞭然。「あ～ん、なるほど」と子供たちは、具体的なイメージをもち、スッと理解できていたようでした。

ときどき先生から、「はい、ここに赤線引いて」と指示が出ます。子供たちは、大事なことには赤線を引いて集中して話を聞いていました。

こんなにも丁寧な説明を受けたにもかかわらず、当日必ず出るのが
「次何すればいいですか」
「何持っていけばいいですか」
という質問。

初めての宿泊あるあるです。

各自しおりを確認し、抜かりなく持ち物の準備や10分前行動ができるといいですね。

ぜひ、自分を成長させることのできる宿泊学習にしましょう。



愛と信の仲よしこよし

中太閤山小学校長 堀 かおり